

国内外の先進地で
調査・研究
を行いたい
NEW BUSINESSES
踏み出す。
最初の一歩を
地域産業へ波及する取組
試作品を作って
市場調査をしたい
十勝ビジネス
支援プロジェクト
2021
まずは説明会へ!!

十勝ビジネス支援プロジェクト2021
十勝人チャレンジ
支援事業補助金

申請募集中 2021.4/19 | MON | まで



十勝の産業支援プラットフォーム

公益財団法人 とかち財団



<http://www.tokachi-zaidan.jp/challenge.php>

十勝ビジネス
支援プロジェクト2021
Zoom
説明会開催
十勝人チャレンジ支援事業補助金 説明会
3/25 THU
[時間] 15:00~15:45
[参加方法] Zoom

参加をご希望の方は
QRコードより
お申し込みください。



令和3年度
十勝人チャレンジ支援事業

補助事業説明会

R3.3.25



公益財団法人
とかち財団

1. とかち財団とは

【目的】

北海道十勝圏域において、**農業を核とした地域産業の振興を支援**することにより、**地域産業の高度化と複合化を促進**し、もって活力ある地域社会の形成に資する。



2. とかち財団の取組

食品産業支援

Food
Industry



機械・電子産業支援

Machinery &
Electronics



十勝19市町村の
産業支援
プラットフォーム

企業振興
Business
Promotion



事業創発支援

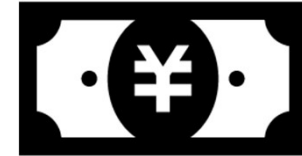
Business
Emergence



3.事業創発支援の取組

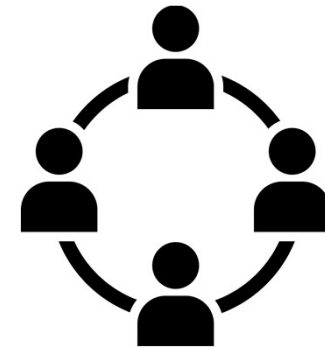
**Financial
support**

奨学金・補助金・助成金
資金提供による支援



**Hands-on
support**

起業家と伴走する
ハンズオン支援

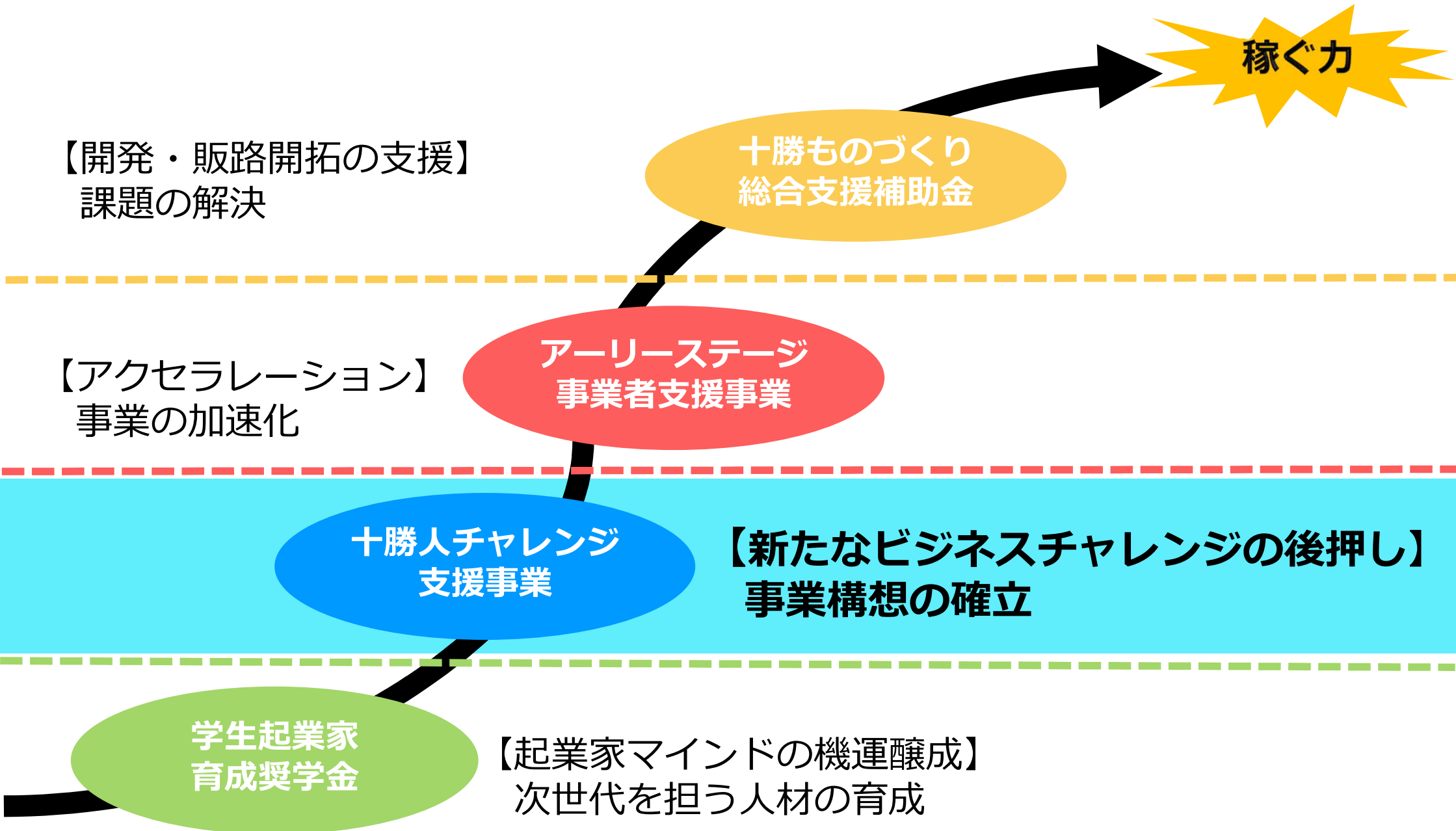


**Realize
Cafe**

「やりたい」を実現する
スタートアップ空間の提供



4. 資金提供の位置づけ



5.本事業の目的

起業準備段階の事業（シード事業）や既存事業者における新たなビジネスを社会実装させるため、十勝で地域産業に携わる個人あるいは法人に対し、国内外先進地への**調査研究や概念実証（POC）等に必要な経費を補助**します。



**新たなビジネスに
チャレンジする人材の促進**

6.事業概要

(1) 補助対象経費

事業構想を確立するために必要な経費 (運転資金・人件費を除く)

※必要に応じて事前に確認願います

(2) 補 助 率

補助対象経費の10分の10以内

(3) 補助限度額

100万円／人(社)



7.申請事業の例①

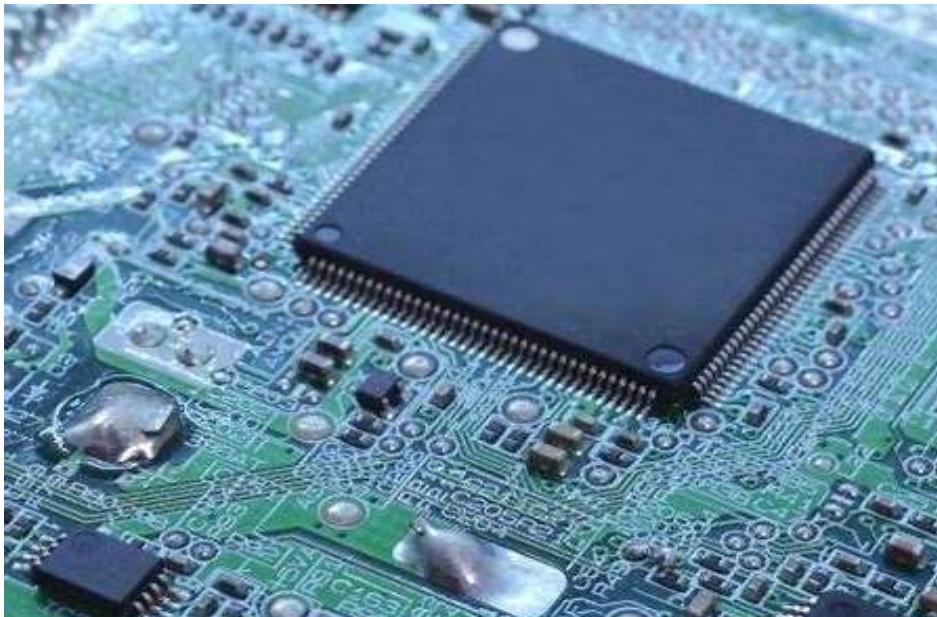
【事業内容】

- ①新たな事業を行うため、営業に必要な**試作品である●●を製作**する
- ②試作品を使って**国内でマーケティング**を行いたい

【補助対象経費】

- ①**試作品の製作費**（外注制作代、原材料費 etc・・・）
- ②**国内の営業活動に係る旅費**（航空券代、ホテル宿泊代、鉄道代 etc・・・）

※①、②のいずれかのみでも申請は可能です



7.申請事業の例②

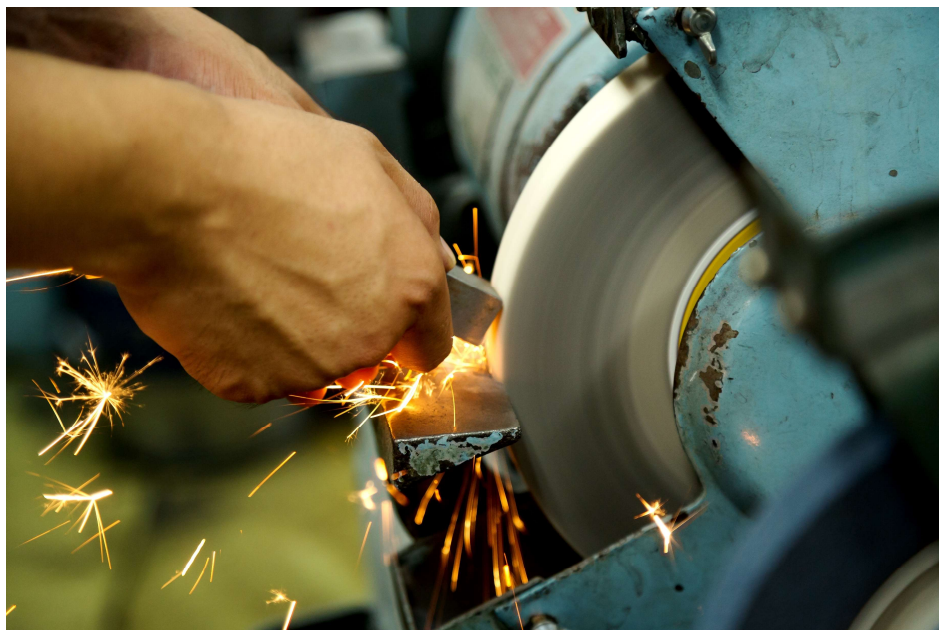
【事業内容】

- ①〇〇の事業を新たに行うため、その事業を先進的に行っている「アメリカ」を視察し、事業スキームや製品技術の研究をしてくる
- ②帰国後、得た技術を応用して営業に使用する試作品である●●を製作する

【補助対象経費】

- ①視察に係る旅費（航空券代、ホテル宿泊代、鉄道代 etc…）
- ②試作品の製作費（外注制作代、原材料費 etc…）

※①、②のいずれかのみでも申請は可能です



8.申請の留意点①

【旅費の考え方】

- ・ **複数人での視察を希望する場合**は以下の条件を満たす必要あり

ポイント

- ① **視察へ行く人の役割分担が明確であること**
- ② **役割分担が事業計画にきちんと明記されていること**

※ 複数名の視察を希望しても、役割分担が不明確であれば補助金額が減額される可能性があります。

8.申請の留意点②

【新型コロナウイルスの影響】

留意点

- ①海外視察等を**次年度への延期や事業期間の延長は不可。**
- ②海外視察として計上していた経費を他の経費へ変更する場合は、**必ず変更申請が必要。**

※変更申請の内容が事業構想を確立するために必要な経費だと認められない場合は、対象経費と認められない場合があります。

9.申請のポイント①

【評価基準】

評価項目	評価内容
目標設定・課題認識	設定された目標は明確で具体的か それに対する課題を明確に認識しているか それらは地域事情や社会情勢等に照らして適切か
調査研究・実証内容	調査研究先の選定は具体的かつ適切か 実証しようとする内容は具体的かつ適切か
調査研究・実証後の 展開方策	事業計画は良く練られ、具体性・先進性があるか ビジネスとして成立する可能性はあるか
意欲・能力	事業を確立する強い意志が感じられるか
地域貢献度	地域経済波及効果は見込めるか

重要

9.申請のポイント②

【申請書の作成ポイント】

- ①あなたの**事業の課題**は何？
- ②その課題を**解決する手法**は？
- ③あなたの事業は**地域への経済波及効果**はありますか？

ポイント

連動性のある計画書作り

10.スケジュール

募集期間

3/15～4/19

書類審査

4月下～5月下旬

プレゼン審査

6月中旬

採択決定

6月下旬

事業開始

7月上旬

11.問い合わせ先

●電話

0 1 5 5 – 6 7 – 7 8 9 5

●メール

challenge@tokachi-zaidan.jp

●住所

帯広市西2条南11丁目12番地 1
天光堂ビル 1 階 LAND

●担当

公益財団法人とかち財団 浜田・高橋

